

問1 1989年には東欧諸国で民主化運動が激化し、分断の象徴であったベルリンの壁が崩壊するなど、社会主義体制が大きく揺らぎました。こうした激動の国際情勢の中で開催された「マルタ会談」が世界史において果たした役割について、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. アメリカとソ連の首脳が、資本主義と社会主義の陣営による長年の対立関係が終わったことを宣言した。 | 2. アメリカとソ連が共同でベトナム戦争に介入し、社会主義勢力を抑え込むことを合意した。 | 3. 核兵器の完全廃棄を決定し、国際連合の管理下で全ての大量破壊兵器を撤去することを宣言した。 | 4. 第二次世界大戦後のドイツを、アメリカ・イギリス・フランス・ソ連の4カ国で分割統治することを決定した。 |
|--|--|---|---|

問2 日本と近隣諸国との関係および冷戦終結期の国際情勢について述べた文として、1965年の条約締結と1990年の出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 日韓基本条約によって韓国との国交が正常化し、1990年には東西に分かれていたドイツが統一された。 | 2. 日中共同声明によって中国との国交が正常化し、1990年にはイギリスから香港が返還された。 | 3. 日韓基本条約によって韓国との国交が正常化し、1990年にはイギリスから香港が返還された。 | 4. サンフランシスコ平和条約によって主権を回復し、1990年には東西に分かれていたドイツが統一された。 |
|---|---|---|--|

問3 日本の輸送手段の変遷に関する統計において、鉄道による貨物輸送量は1970年頃にピークを迎えた後、減少に転じています。この時期の社会背景と、減少の理由として最も適切な説明はどれか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 高度経済成長を経て、高速道路網の整備が進み、トラックによる自動車輸送への転換が進んだため。 | 2. 1970年代の石油危機により、国内の工業生産が完全に停止し、運ぶべき物資がなくなったため。 | 3. 鉄道の電化が遅れたことにより、蒸気機関車では大量の貨物を運ぶことが不可能になったため。 | 4. 環境保護の観点から、すべての貨物輸送を航空機による輸送に切り替える政策がとられたため。 |
|--|--|--|--|

問4 明治時代初期、岩倉具視を全権大使として欧米諸国へ派遣された「岩倉使節団」の主な目的として、当時の時代背景をふまえて説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 仏教を日本へ正式に伝えることで、天皇を中心とした国家体制を宗教的に支えること | 2. 兵庫の港を大規模に修築し、宋との貿易を拡大させて平氏政権の経済基盤を強化すること | 3. 欧米の先進的な制度や文化を直接調査し、不平等条約の改正に向けた予備交渉を行うこと | 4. 新幹線や高速道路などの交通網を全国に整備し、国民所得を倍増させる計画を立案すること |
|---|---|---|--|

問5 1989年のマルタ会談による冷戦終結後の国際社会の動向について、正しい説明はどれですか。（2026年 茨城公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 東西対立の構造は消滅したが、1990年にイラクのクウェート侵攻をきっかけとして湾岸戦争が発生するなど、新たな地域紛争が課題となった。 | 2. アメリカとソ連がドイツを分断して統治することを決定し、ベルリンの壁が建設されたことで冷戦がより深刻化した。 | 3. アメリカ、イギリス、ソ連の首脳が集まり、敗色が濃厚となった日本に対して無条件降伏を求める宣言を採択した。 | 4. 資本主義陣営の結束を強めるため、アメリカを中心に北大西洋条約機構（NATO）が結成され、経済援助であるマーシャル・プランが開始された。 |
|---|--|---|--|

問6 伝統文化の継承と創造に関する取り組みとして、「琉球文化のルネサンス」と呼ばれる活動があります。この活動が、単なる伝統の「保存」にとどまらず、現代において新しい価値を生み出すことを目指している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 伝統文化をタンブラーやエプロンなどの現代の生活用品に取り入れ、人々の暮らしに結びつけることで文化を再生させるため | 2. 伝統的な技術を外部に一切漏らさず、古来の形式を厳格に守り続けることこそが文化の衰退を防ぐ唯一の手段であるため | 3. 伝統文化を現代の流行とは切り離し、限られた専門家や後継者のみが扱える特別な「芸術」として孤立させるため | 4. 伝統的なデザインをすべて現代風に刷新し、過去の歴史や背景とは無関係な新しい産業として完全に作り変えるため |
|---|---|--|---|

問7 沖縄県にある「平和の礎」には、2022年現在で合計24万人を超える人々の名前が刻まれています。この記念碑の運用実態について、統計的な背景から説明したものとして正しいものはどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 沖縄県出身者の名前が約15万人と最も多いが、県外や海外出身者の名前も多数刻まれている。 | 2. 建設当初から刻銘される人数は固定されており、新たな名前が追加されることはない。 | 3. 氏名が判明していない犠牲者が多いため、現在は氏名ではなく出身地別の人数のみを刻んでいる。 | 4. 連合国側の犠牲者については、平和の礎とは別の施設に分けて名前が刻まれている。 |
|--|--|---|---|